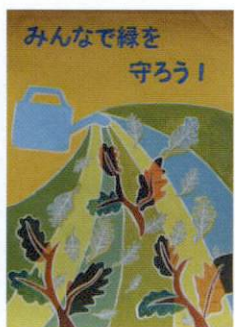
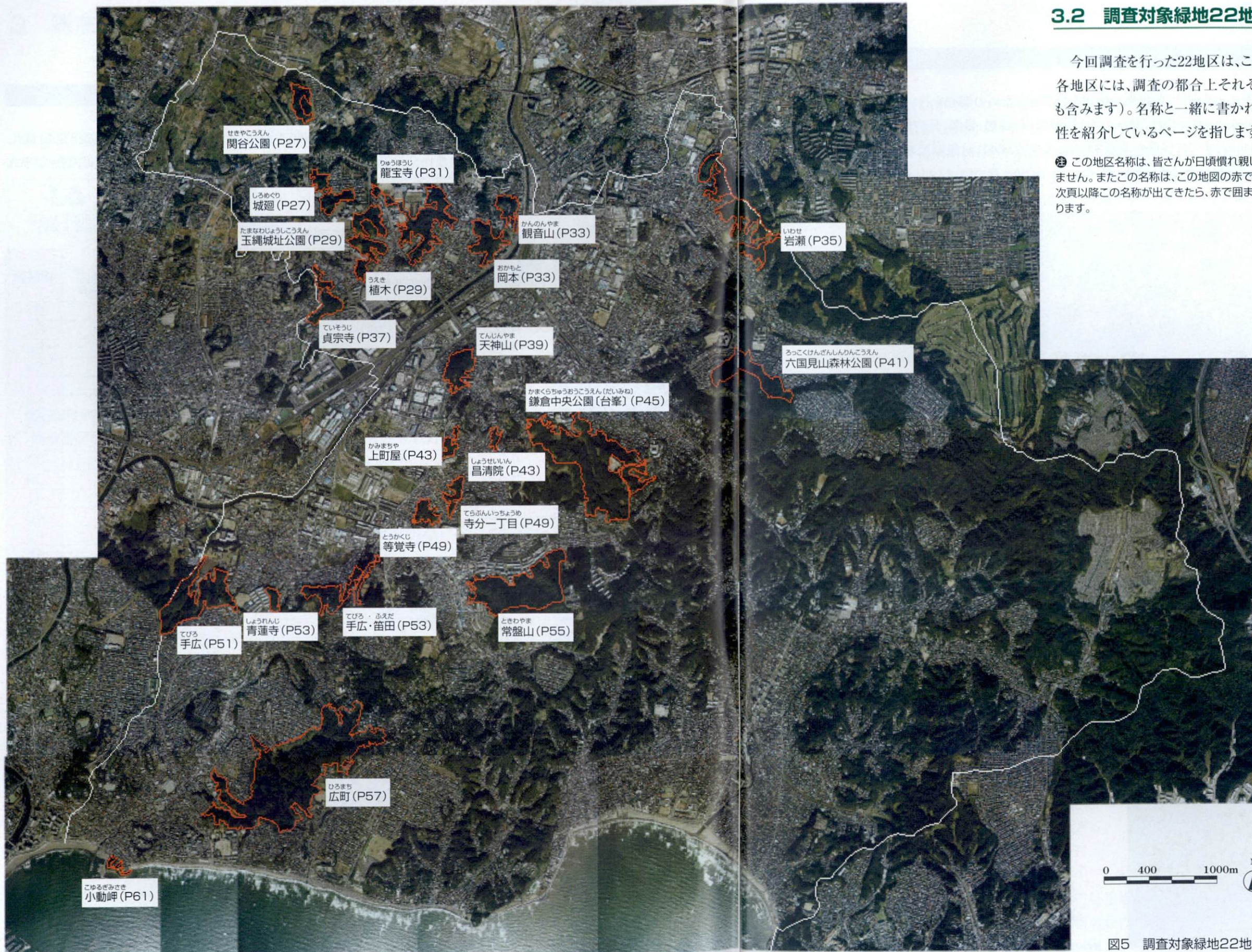


鎌倉市自然環境調査 — 概要版 —



平成15年3月

鎌倉市緑政都市部みどり課



3.2 調査対象緑地22地区の位置図

今回調査を行った22地区は、この地図上の赤で囲まれた部分です。各地区には、調査の都合上それぞれ名称をつけています（仮称のものも含まれます）。名称と一緒に書かれているページ番号は、その地区の特性を紹介しているページを指します。

⑧ この地区名称は、皆さんが日頃慣れ親しんでいる地名と異なるところがあるかもしれません。またこの名称は、この地図の赤で囲まれた部分（調査対象地）を指しますので、次頁以降この名称が出てきたら、赤で囲まれた中（調査対象地内）の情報ということになります。

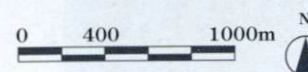
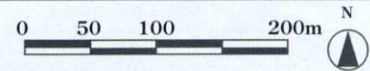


図5 調査対象緑地22地区

〈小動岬〉

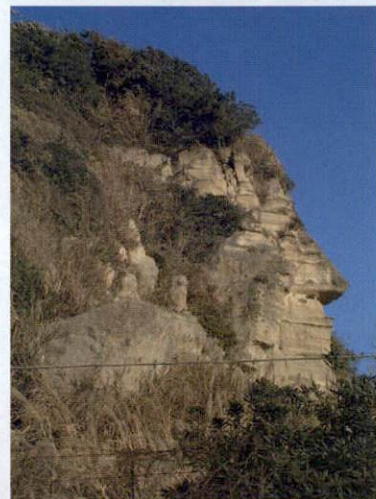
- B 海岸生低木自然林
- F 常緑広葉樹二次林
- G 落葉広葉樹二次林
- H 海岸段崖地草原
- L4 緑化地



イタチ (在来種) の糞
イタチは、22地区中小動岬のみで、その痕跡が確認されました。



アライグマ (外来種)



小動岬の断崖



ナミアゲハ



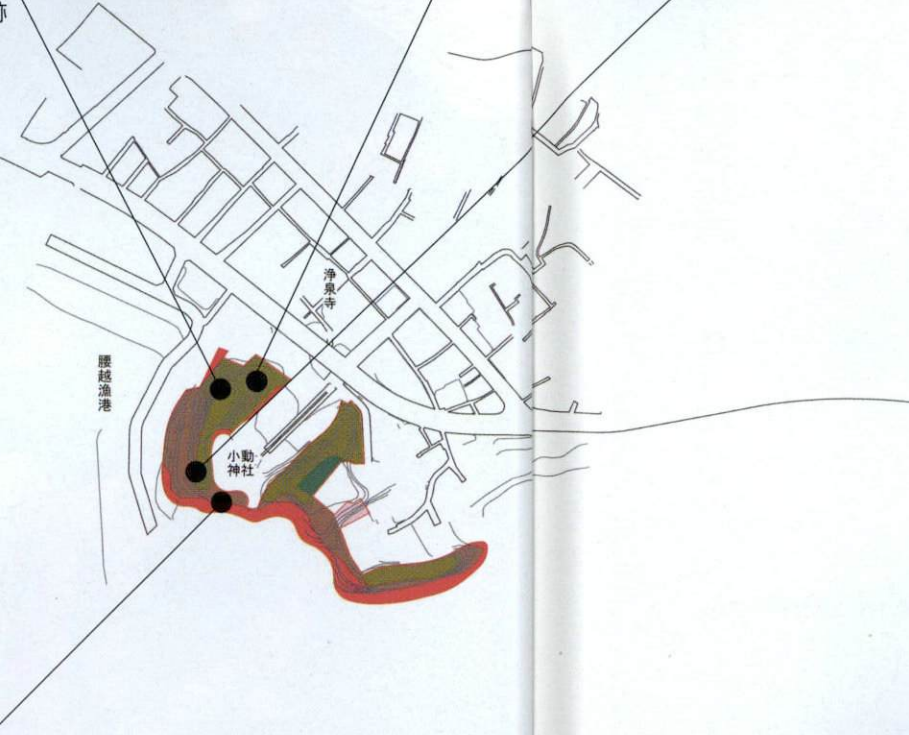
アオバト



ヤマトシジミ



イソギクハチジョウススキ群集
潮風や波をかぶる崖にはえる自然の草原です。強風や潮に強いイソギクのような植物が集まっています。貴重です。



マサキトベラ群集
ハチジョウススキ草原の陸側に生育する自然の低木林です。強風と潮のため木は大きくなれず、トベラなどの海岸特有の木が身を寄せ合ってはえ、貴重です。



ジョウビタキ



ウミネコ



イソヒヨドリとイソギクの花

小動岬

◆調査確認種数

- 植物：35科62種
- 動物
- 哺乳類：イタチ他 2科2種
- 鳥類：15科20種
- 昆虫類：35科74種

◆特記事項

小動岬は22地区中唯一、海からの風を直接受ける地区で、海岸地区特有のイソギクハチジョウススキ群集やマサキトベラ群集が生育していました。他では生育しない海岸植物も、多く確認されました。

また、ユリカモメ、ウミネコなど、海岸に特有のカモメ類も確認されました。市民からは、アオバトが時々休憩しているとの情報が得られました。